



九州地区の国立大学法人・高等専門学校で電力の共同調達を実施

九州地区の国立大学法人及び高等専門学校は、平成30年8月供給開始の高圧電力（6,000V）及び低圧電力について共同調達を実施しました。同一電力管内における複数法人の電力契約を取りまとめ、一括で調達を行う手法は、全国で初の試みです。共同調達は一般競争入札により行われ、高圧電力は九州地区全体で年間1億6,800万円、低圧電力は700万円、合わせて1億7,500万円の経費削減を見込んでいます。

【高圧電力】

件名：九州地区国立大学法人等で使用する電気（高圧）

供給期間：平成30年8月1日から平成31年7月31日

開札日：平成30年5月18日

応札者数：8者

共同調達参加法人：7国立大学・8高等専門学校（54施設）

九州大学、佐賀大学、長崎大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、鹿屋体育大学、北九州工業高等専門学校、久留米工業高等専門学校、有明工業高等専門学校、佐世保工業高等専門学校、熊本高等専門学校、大分工業高等専門学校、都城工業高等専門学校、鹿児島工業高等専門学校

【低圧電力】

件名：九州地区国立大学法人等で使用する電気（低圧）

供給期間：平成30年8月の検針日から平成31年8月の検針日の前日

開札日：平成30年5月11日

応札者数：5者

共同調達参加法人：8国立大学・1高等専門学校（55施設）

福岡教育大学、九州大学、佐賀大学、長崎大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、鹿屋体育大学、佐世保工業高等専門学校

担当者からひとこと：

電力契約における配送コストに相当する託送料金は、現行の制度下では、立地条件を問わず同一電力管内で一定です。このため、電力契約は、立地条件等による配送コストの増を考慮する必要がなく、スケールメリットによる価格低下圧力が働きやすいため、極めて共同調達に適しています。また、調達事務を一括で行う事により、業務の効率化も達成されます。

九州大学では、九州地区の国立大学法人等と協力し、既にPPC用紙、トイレトーパー等の共同調達を実施しています。今回、九州地区の多数の国立大学法人・高等専門学校の参加により、新たに電力の共同調達を実現することができました。今後も、共同調達対象品目および共同調達参加機関の更なる拡大を検討していきます。

財務部調達課